

広報としま特別号

令和4年
(2022年) 11/1
No.1994

としまplus

プラス



やさしさでまちを彩る

ミュージカル「ずいどう雑司が谷隧道(ワイロード)から未来へ」に出演した子どもたち

SDGs 未来都市としま



豊島区は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

令和4年10月1日、豊島区は90周年を迎えました。
90周年事業に取り組む区民や企業の皆さんが、思い思いの活動を通じて、人とつながる喜びやまちへの愛着、期待感などを熱く語ってくれました。



WE ROAD | ウイロード

やさしさをまちを彩る

清掃ボランティアの中心メンバーは、NPO法人ゼファー池袋まちづくりの皆さんです。まちづくり活動や地域の安全確保の活動を行っている団体で、令和2年から毎週水曜日に欠かさずウイロードの清掃を行っています。



細かい部分も見逃しません

きょうだいで清掃事業に参加!

水を流してから磨きます

令和元年に植田志保さんの手によって改修されたウイロード。数年経った今でも美しく保っているのは、区民の皆さんの清掃のおかげです。今回はその様子をお伝えします。
園道路整備課橋梁設計グループ
☎4566-2685



NPO法人
ゼファー池袋まちづくり
石森 宏さん

清掃事業を始めたきっかけは、植田さんが寒い中作業をしていたのを見て、お手伝いをしたいと思ったことです。当時は2人で取り組んでいましたが、続けていくうちに段々と人が集まるようになってきました。大変そうとよく言われますが、ちっとも苦だとは思わないですね。ウイロードの中にいる時は、ここに沁み込んでいる歴史やパワーを感じることができて、元気が出ます。ここに刻まれた歴史から、未来へ向かう象徴的な場所になってほしいです。このまちが、進化し続けると同時にやさしさを持ち合わせた、皆さんの居場所のようなまちになればうれしいです。

WE TOPIA | ウイトピア

アート作品のような公衆トイレ!?



▲取り付け前のひかりの羽

設置から27年がたち老朽化した、池袋駅北口前公衆トイレ。暗くて怖い、女性が入りづらいといったイメージが一新され、「新しい北口のシンボル」に生まれ変わりました。外観からは公衆トイレとは想像もできない「ウイトピア」。デザインはウイロードを手掛けた植田志保さんが担当。建物上部に飾られる「ひかりの羽」は一つひとつ区民の皆さんも一緒にロープを編んで制作しました。ウイトピアの全貌は現地でご覧ください!
園公園緑地課緑化推進グループ
☎3981-4940



Message

植田志保さん

ウイトピアのテーマは、「希望を迎えに行く」。ひかりの羽の制作では、編むという行為で「絆」や「つながり」、「出会い」を表現しました。皆さんの心に残って、元気で勇気などを感じてもらえる場所になってほしいです。

ロープ編み参加者の声

一から作ったため、完成した時は感動しました。

どんどんできあがる様子から目が離せなくて何度も参加しました。

得意とする分野で自分が求められる喜びを感じました。



街いっばいに響かせよう、仲間と奏でる音楽を/ 池袋GLOBAL RING音楽祭2022

池袋駅西口のグローバルリングで、2日間にわたって音楽を楽しむイベントを開催。
青空の下、学生の皆さんで構成されるステージをお楽しみください。
☎文化観光課観光交流グループ ☎3981-1316



池袋
GLOBAL
RING
音楽祭
2022



DAY 1

池袋アカペラパーク

11月19日(土) 午前11時～午後7時30分

アカペラバンドが集合し、それぞれの声
が織りなすハーモニーを響かせます。

DAY 2

学生吹奏楽コンサート

11月20日(日) 正午～午後7時

日々をともにする仲間たちとの、息の
合った演奏を披露します。



10年先のキミたちへ

池袋GLOBAL RING音楽祭実行委員会 前原一仁さん

コロナ禍で以前のような生活が制限されている今、学生が主役になれるイベントを開催したいと思いました。既存のコンクールや定期演奏会は屋内で開催されるものが多く、自分から入らないと、見たり聴いたりできません。そこで、多くの観客の皆さんに日ごろの成果を披露できるよう、屋外の誰もがふらっと立ち寄れるグローバルリングで開催しようと考えました。イベントは今回が初めての開催ですが、ゆくゆくは皆さんが卒業した後に思い出としてよみがえる、記憶に残るようなイベントになってほしい。もし音楽を続けていたら10年、20年後にまたここに戻ってきて演奏してくれたらうれしいです。



VOICE 出演者の声

今年が初めての開催となる池袋GLOBAL RING音楽祭2022。
1日目の池袋アカペラパーク、2日目の学生吹奏楽コンサートに出演する方たちから
普段の音楽活動やイベントに対する思いなどを聞きました。

NO.1

立教大学公認アカペラサークルえどむらさき「にじいろくれよん」



誰かの心を動かすステージに

サークル活動をしていても、思うようにステージに出演できない時期がありました。そのため大学を卒業する前に池袋GLOBAL RING音楽祭が開催されて、観客の前で披露できることがうれしいです。そしてこのイベントが来場者の方が音楽を始めるきっかけになればいいなと思います。こうして演奏者や音楽が好きな人にとっての居場所になってほしいですね。このイベントを通じてたくさんの人が交流し、文化と芸術でにぎわうまちになってほしいです。



NO.2

立教池袋中学校・高等学校 吹奏楽部



個性で魅せる

斉藤浩太さん(左) 木山豊盛さん

演奏することが好きで、向上心を持って日々活動しています。みんな和気あいあいと練習に取り組んでおり、演奏ではその雰囲気をお見せしたいです。普段は内部で発表することが多く、他校の演奏を聴くことができないのでその点も楽しみです。また、なかなか体験することのできない屋外のステージの開放感を楽しみたいです。このイベントが今後20年、30年先まで続いて、池袋駅西口の名物になってほしいです。

誰もが輝ける舞台を次世代へ

今年で17回目を迎える「池袋モンパルナス回遊美術館」。池袋モンパルナスの精神を次世代に引き継ぐため「まちのどこも美術館」をコンセプトに、地域ぐるみで開催しています。今回はその魅力にせまるとともに、区内で活躍するアーティストを紹介します。



池袋モンパルナスとは？

昭和初期から戦後にかけて、要町、長崎、千早周辺にたくさんのアトリエ付き貸家が建ち並んでいました。そこに画家・彫刻家・詩人など幅広い分野の芸術家たちが全国各地から集まり、創作活動に没頭する生活を送りました。その情熱あふれるエネルギーを詩人・小熊秀雄がフランスの芸術の中心地であったパリ・モンパルナスの名になぞらえて「池袋モンパルナス」と呼んだのです。



小熊秀雄 『小熊秀雄と画家たちの青春』(2004年練馬区立美術館(ほか)図録より転載)



小熊秀雄《夕陽の立教大学》豊島区蔵



アトリエ村写真 樽松正利氏提供

／豊島区ゆかりの若手アーティストにインタビュー！／



松井 えり菜 さん

profile 画家、現代美術家。個性的な自画像や、ウーパールーパーをモチーフとした作品を多く制作。西池袋にアトリエを構え、3歳の息子さんを育てながら精力的に活動中。

▶母として、芸術家として豊島区で暮らす

作家活動を続けるため、子育てしやすいイメージから豊島区に引っ越してきました。以前谷端川周辺で活動していた時、近所の日本画家の方が地域の方々に私を紹介してくださり温かく受け入れてもらいました。外から来た人にやさしいまち、そうした雰囲気は池袋モンパルナスの時代も現在も共通しているのかもしれません。最近は池袋アートギャザリング(*)の審査員や熊谷守一美術館での展示など、地域で活動する機会も増えました。地元の画材メーカーさんのご協力で行った時には沢山の方が興味をもってくださり、この地域の芸術への関心の高さを感じました。子育てをしながらの作家活動は大変なこともありますが、これからも一日一日を大切に制作し、その姿を息子に見せられたらと思います。

※池袋アートギャザリング…アーティストの活動支援を目的に現役美術作家を審査員とした国籍・年齢・ジャンル不問の公募展



8月に熊谷守一美術館で「家族、団欒」をテーマにした個展を開催



「池袋モンパルナス回遊美術館」秋期メイン企画
「まちかどこども美術館」「まちかどアーティストデビュー展」
11月8日(火)～13日(日) 午前11時～午後6時30分(最終日は午後5時まで)
東京芸術劇場地下1階アトリエイスト

「まちかどこども美術館」は区内在住の就学前児童～小学生を対象、「まちかどアーティストデビュー展」は中学生・高校生を対象に、自由な発想で制作された未来のアーティストの作品(絵画・立体など)を一挙ご紹介。
企画実行委員会事務局 ☎4363-1580(平日午前9時～午後6時)



池袋モンパルナス
回遊美術館
ホームページ

金丸 悠児 さん

profile 画家。神奈川県出身。東京藝術大学デザイン科卒業。アーティスト集団「C-DEPOT」設立、代表。池袋アートギャザリング審査員を初回から務める。

▶池袋アートギャザリング公募展を自ら企画

日本中のアーティストと切磋琢磨したいという思いがあります。ジャンルも年齢も異なるアーティストが集まると、共振し得られるものが多いです。つながりが生まれると仲間の活躍が心からうれしく、自分にも還ってくる気持ちになります。今後もこの公募展が多くのアーティストの発表の場となり、その先の活動へつながりを作れたらうれしいですね。

▶豊島区は色々なことにチャレンジできる場所

私自身も池袋モンパルナス回遊美術館でさまざまな試みをしています。C-DEPOTの活動としてアート鑑賞×探索イベントを行った時は、謎解きファンの方にも興味を持っていただくことができました。このまちには人間味があり、いい意味で雑多。アートに関わる人にとって、挑戦しやすい環境だと思います。



「空の旅人」



「行進」



／お話を伺いました／



池袋モンパルナス回遊美術館 実行委員会委員長 小林俊史さん

池袋のまちの原点ともいえる池袋モンパルナスの精神は、創造に励み友情を育むコミュニティの輝きそのものです。「池袋モンパルナス回遊美術館」はその精神を継承するよう、大学や百貨店、商店街、ギャラリーなど、“まちのどこも美術館”になるような地域ぐるみのアートイベントを開催しています。かつてアトリエ村と呼ばれた時代のお話を伺うと、活気ある情熱的な人であふれていたことに驚きます。100歳を超えてなお現役画家の野見山暁治さんは若き日にここを「歯ぎしりのユートピア」と呼びました。それは芸術家同士が切磋琢磨しながら自由な気持ちでいられる夢のような場所だったからです。私はこれからも豊島区が自由な発想や想いを表現できる活気あるまちであってほしいと思っています。今後は「アツマル・ツナガル・ヒロガル」をコンセプトにした公募展「池袋アートギャザリング」を全国的に展開し、若きアーティストの活躍のチャンスをさらに広げていく予定です。



今年5月のアートギャザリング展示の様子

90周年事業は様々な企業とも連携し力強く取組みを進めています。
今月も魅力ある事業が盛りだくさん！企業の皆さんの声とともに紹介します。

1 IKEBUKURO LIVING LOOP スペシャルマーケット

今月開催の池袋リビンググループは、年に1度の特別な3日間。販売エリアや規模を拡大してスペシャルなマーケットをお届けします。

開催日時▶11月4日(金) 午後4～8時
5日(土) 午前11時～午後8時
6日(日) 午前11時～午後4時



会場▶[メイン会場] 池袋東口グリーン大通り、南池袋公園
[サブ会場] サンシャインシティ、
無印良品(西武池袋本店別館1・2階)

株nest 宮田サラさん

IKEBUKURO LIVING LOOPは、池袋全体をリビングのように居心地良く過ごす「まちなかりビング」のある日常を目指して、マーケットの開催やストリートファニチャー設置の社会実験を行っています。この3日間は、地域の飲食店や手づくり雑貨、池袋駅の路線沿線の農家などが出店し、まち全体を巡りながら楽しめるマーケットを開催します。ぜひお越しください！



園都市計画課拠点まちづくりグループ☎4566-2640



2 池袋のまちなかで音楽を / としまミュージックサークル

「音楽によるまちづくり」をテーマに、音楽パフォーマンスを区内の施設・路上で行い、まちのにぎわいを創出します。

- としまドラムサークル…打楽器即興アンサンブル「ドラムサークル」で「ファシリテーター養成講座」を受講中の皆さんが盛り上げ役として活躍。どなたでも合奏に参加できます。
- としまバスキングショー…公募によって選ばれた区にゆかりのあるアーティスト・音楽家が路上でパフォーマンス。

主催…としまミュージックサークル実行委員会



としま
ドラム
サークル

園文化デザイン課施策調整グループ☎3981-1476



としま
バスキング
ショー

いずれも11月4～6日に
生演奏・生パフォーマンスを行います！

- 会場▶
- ・池袋リビンググループ (グリーン大通り、南池袋公園)
 - ・サンシャインシティ プレーパーク内 (アルパ1階南外側エリア)
 - ・西武池袋本店屋上

詳細はこちら



3 池袋オータムカルチャーフェスティバル

園文化観光課マンガ・アニメグループ☎4566-2758



(写真左から)株アニメイトホールディングス専務取締役、株ドワンゴ専務取締役 CCO、豊島区長、株サンシャインシティ代表取締役社長がコスプレで集合

まち全体を舞台にした
マンガ・アニメの一大フェスティバル。

- 池袋ハロウィンコスプレフェス2022※終了
- アニメイトガールズフェスティバル2022
11月5日(土)・6日(日) サンシャインシティほか
- IKEBUKUROオータムカルチャーマルシェ 2022
11月5日(土)・6日(日) 中池袋公園
- としまマンガ・アニメフェス2022
11月12日(土)・13日(日)
トキワ荘マンガミュージアム周辺

池袋オータムカルチャーフェスティバル実行委員長 株アニメイトホールディングス専務取締役 丹羽康弘さん

としま文化の日を挟んで10月下旬から11月上旬にかけて開催する池袋ハロウィンコスプレフェス、アニメイトガールズフェスティバル、IKEBUKUROオータムカルチャーマルシェ、としまマンガ・アニメフェスが参画する、池袋オータムカルチャーフェスティバルは、池袋にマンガ・アニメ・ゲームのファンを国内外から誘客し、豊島区のアニメのまちづくりに貢献しています。今年も皆さまの笑顔があふれるイベントを目指していきます。

4 街中まるごと一デザインミュージアム—池袋

園SDGs未来都市推進課国際アート・カルチャー都市推進グループ☎4566-2753

11月6日(日)まで

池袋を舞台に、区民の皆さんとデザインを楽しむ1週間。私たちの暮らし・生活のすべてに必要な「デザイン」という観点から池袋の魅力を再発見し、街を探検しながらデザインに触れていく「池袋の街をデザインミュージアム」にしてみよう、というコンセプトです。サンシャインシティ ソラリウム(サンシャインシティ アルパ3階)の本会場と、西武池袋本店など周辺に設ける別会場を連動させ、展示や日替わりイベントなどを展開します。思い思いのルートで歩きながら、デザインを通じてウォークアブルなまち「池袋」を再発見しよう。

詳細はこちら



過去のシンポジウムでの展示の様子



デザインを通じて
ウォークアブルな街「池袋」を
再発見してみよう！
それぞれのQRコードをかざしてみると
各会場の情報がご覧いただけます。

※街歩きマップは、Sunshine City SOLARIUM、
豊島区役所等で配布しています。



サテライト
トキワ荘マンガ
ミュージアム



サテライト
サンシャインシティ
ソラリウム



サテライト
西武池袋本店



サテライト
サンシャインシティ
ソラリウム



サテライト
サンシャインシティ
ソラリウム



サテライト
サンシャインシティ
ソラリウム



サテライト
サンシャインシティ
ソラリウム



サテライト
サンシャインシティ
ソラリウム



サテライト
サンシャインシティ
ソラリウム

区内中学生が学ぶヒロシマ



区は、昭和57年に23区で初めて「非核都市宣言」をしてから40周年を迎えます。非核都市宣言40周年、区制施行90周年という節目の年を記念し、平和推進事業を展開します。戦争の悲惨さ、平和の大切さを改めて考えてみませんか。
 区総務課総務グループ ☎ 3981-4451

いま平和を考える
 みらいのために

①池袋西口公園 (GLOBAL RING)



▲平和の像
 製作…彫刻家/竹内不忘氏
 ハトをテーマにした女性ブロンズ像。非核都市宣言を刻んだ碑が足元に。

②南池袋公園



▲被爆アオギリ2世
 広島で被爆したアオギリの種から育てられた。

③中池袋公園



▲哀悼の碑

昭和20年4月城北大空襲の犠牲となった方々の冥福を祈る(豊島区/死者778人・負傷者2,523人ほか)。4・13根津山小さな追悼会実行委員の声により設置。

▲被爆クスノキ2世

長崎で被爆したクスノキの種から育てられた。

④としまみどりの防災公園(IKE・SUNPARK)



▲円盤を投げる平和の青年像
 製作・寄贈…画家・彫刻家/田淵隆三氏



7月に除幕式を行いました

製作・寄贈者の田淵隆三氏に区長より感謝状を贈呈。未来を担う子どもたちの代表として、朋有小学校の児童の皆さんと一緒にお祝いました。土に還る素材の風船を、平和への祈りを込めて空高く飛ばしました。



▲広島平和記念資料館で見る、原爆投下後のまち



▲熱心に解説を読んでメモをとる生徒たち

8月5・6日に区内中学生14名を被爆地である広島に派遣。大和ミュージアム、広島平和記念資料館や原爆ドームの視察、被爆体験伝承者の講話や、平和記念式典を通し、戦争の悲惨さ、非核平和の重要性について理解を深めました。

▶被爆体験を語り継ぐ、橘光生さんの話を聴く



参加者の声(派遣報告書より抜粋)

駒込中学校2年 立山朝啓さん
 戦争による多くの悲惨な行為によって本当に多くの大切な命が奪われていきました。原爆での死傷者数はとても多く悲惨なものです。戦争の悲惨さは数で比べられるものではなく、大切な人の命が奪われたという事実はどの地域においても同じです。今私が言いたいのは原爆が戦争のすべてではないということです。

西池袋中学校2年 菊池凜音さん
 資料館で見学が始まって少し経つと涙がポロポロ、ポロポロ落ちてきました。(略)たった数秒の出来事が今の自分を、未来の人生を、こんなにもガラリと変えてしまう恐怖、いや絶望を初めて目の当たりにした瞬間でした。(略)相手への理解を深めることが平和への第一歩だと思います。ヒロシマを知ることは平和を考えること。平和を考えることはじぶんを見直すこと。

西巣鴨中学校2年 武田いろはさん
 被爆体験伝承者のお話は、私たちのためだけでなく、私の子どもやその子ども、未来の全ての人たちのためのものだと、強く感じました。(略)私の毎日の勉強や食事を大切に、人や自然に対して、いつも思いやりや感謝の気持ちを持つことが、結局は、戦争や核兵器のない世界をつくっていくことにつながるのではないかと考えました。

平和祈念展in豊島～戦争を知らない子どもたちへ～

11月9日(水)～14日(月) 午前9時30分～午後5時
 としま区民センター7階会議室、8階多目的ホール
 平和祈念展示資料館の代表的な資料や、戦争体験者が戦争を知らない方に向けて描いたマンガや紙しばいなどを展示。



◆特別展示「マンガで学ぶ戦争と平和」
 「これも学習マンガだ!」選出作品の「風太郎不戦日記」と当時の豊島区の写真を交えた展示や、漫画家/ちばてつや氏の子どもの時代の引揚体験を描いたマンガを通し、戦争と平和について学ぶ。

◆映画「硫黄島からの手紙」上映
 11月12日(土) 午後1時30分～4時(午後1時開場)
 ※映画上映中、特別展示は観覧不可。 当日直接会場へ。

久長 運式

▲兵士を見送る女性たちが勝利や無事に家族のもとへ帰ることを祈り作った千人針
 平和祈念展示資料館所蔵

▼「風太郎不戦日記」

©Keiko Yamada / Bun Katsuta



▲ちばてつや画
 「トモちゃんのおへそ」
 平和祈念展示資料館所蔵

4つの公園から平和を伝える

池袋駅周辺4つの公園によるまちづくりの中で、すべての公園が平和を願うシンボルとなり、その尊さを伝えていきます。7月には、としまみどりの防災公園に「円盤を投げる平和の青年像」を設置しました。

11月3日

トキワ荘通り 昭和レトロ館 オープン!

(豊島区立昭和歴史文化記念館)



心にある横丁、

人世横丁

まちの人の工夫も取り入れて…紅葉の時期をイメージ

区制90周年 特別企画展 タイムトリップ 豊島区の90年 3月26日まで



昭和・平成の写真とほぼ同じ場所から撮影した現在の写真を比較し、かつての区内の景観や生活様式の変化について考えていきます。また、ジオラマ作家の山本高樹氏が制作した池袋東口にあった人世横丁のジオラマ、豊島区と新宿区の区境を流れる神田川をイメージしたジオラマも展示します。

Interview 昭和ジオラマ作家 山本高樹さん

実際に行ったことはないけれど、雰囲気が好きで、ずっと作りたいと思っていたのがこの人世横丁。ここだけ違う世界が広がっていて、ホルモン焼きのお店がまたオアシスのよう——。一時お客さんが来なくなって、集客のために提灯や季節に合わせた造花を飾るなど、まちの人の細かな工夫もジオラマで再現しました。まちの様子や人々の表情をみて、色んなことを思い起こしてくれたらうれしいです。



昭和の歴史・文化を次世代に継承し、地域の活性化につなげるため、昭和20年代の戦後マーケット味楽百貨店に「トキワ荘通り昭和レトロ館」がオープン。今回は開館を記念して特別企画展示のほか、各展示室の紹介をします。

☎当館 ☎3565-6991

- 所在…南長崎3-4-10
- 開館時間…午前10時～午後6時
(入館は午後5時30分まで・11月3日は午後2時から)
- 休館日…毎週月曜日
(祝日の場合は翌平日)、年末年始、展示替え期間
- 入館料…無料



味楽百貨店とは…戦後マーケット(戦後復興期以降に現れた複数の店舗で構成される低層の商業施設)の建物が消えていく中、味楽百貨店は、当時の様子をよく残して現存する、貴重な歴史的な建造物です。

これも学習マンガだ!展 3月26日まで

～私たちがとりまくセカイとミライ～

“マンガを学ぶ、マンガで学ぶ”をテーマにした企画展。急速に変化する世界の中で、マンガを通して多様な価値観・知恵を学び、その先にある未来を想像してみましょう。期間中はそれぞれテーマの異なる3作品を会期を分けて展示します。第1期特集作品(12月18日まで)は『ゴルゴ13』。詳細は、ホームページで順次お知らせします。



©さいとう・たかを / さいとう・プロダクション



トキワ荘マンガミュージアム 特別企画展 区制90周年記念事業

藤子不二雄[Ⓐ]のまんが道展



©藤子スタジオ

11月12日(出)～ 令和5年3月26日(日)
特別協力…藤子スタジオ、小学館集英社プロダクション
企画制作…手塚プロダクション
◇おとな500円、小・中学生100円、未就学児・障害者手帳をご提示の方および介助者(1名まで)無料。
☎当ミュージアムホームページから事前予約優先。
☎当ミュージアム ☎6912-7706



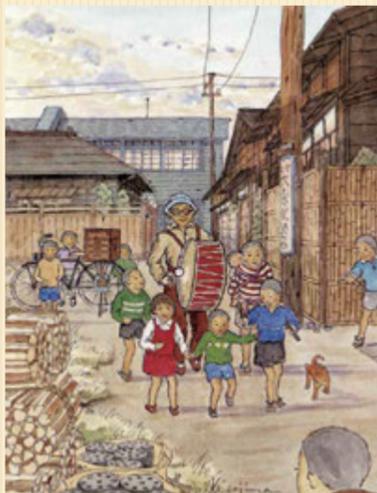
- トキワ荘マンガミュージアム
- 所在…南長崎3-9-22(南長崎花咲公園内)
 - 開館時間…午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)
 - 休館日…毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始、展示替え期間



◎矢島勝昭 昭和の暮らしギャラリー

常設展示

区内在住の郷土史家 矢島勝昭氏による、昭和の暮らしを描いた原画などを展示します。矢島さん自身が体験した昭和10～20年代の日常生活を優しいタッチで描いています。



かみしばい 矢島勝昭画

◎昭和の暮らし

常設展示

～昭和40年頃の日常～
かつての和室6畳間の生活を再現展示します。白黒テレビ、電気炊飯器など家電製品が広く普及した頃の暮らしぶりをご覧ください。



◎昭和のおもちゃコレクション

3月26日まで

おはじき、お手玉、おりがみ、万華鏡、積み木といった古典的なものから、スライドパズル、オセロゲーム、キューブ型パズル、ドールハウス、ミニカーなど比較的新しいものまで展示し、実際に手に取って体験できます。



◎おもちゃの鉄道DE池袋駅

3月26日まで

豊島区が誕生した昭和7(1932)年と現在の池袋駅構内をトイレールで忠実に再現しています。90年間で大きく変わった池袋駅構内の様子をお楽しみください。





としま子ども月間

11月は、「豊島区子どもの権利に関する条例」に基づく「としま子ども月間」です。区では、「子どもが主人公」をキーワードに、「子どもの権利」を知る機会や子どもがいそいそと遊べる場の提供に取り組んでいます。

☎子ども若者課管理・計画グループ ☎4566-2471

「子どもの権利」を知る

中央図書館で、「子どもの権利」に関するパネル展示や図書を紹介しています。



子どもの意見表明・社会参加

①としま子ども会議
12月に子どもたちが半年間の活動の成果を発表します。



②豊島子ども大学
立教大学の学生とともに区の魅力に触れながら、様々な体験をします。

子どものための相談窓口

- ①子ども若者総合相談「アシスとしま」
子どもとおおむね39歳までの若者に関するあらゆる相談を受け付けています。
- ②子どもの相談専用フリーダイヤル
18歳までを対象に、心配なことや悩みごとの相談を電話で受け付けています。☎0120-618-471
- ③「子どもの権利擁護委員」出張相談
子どもの権利擁護委員が、子どもからの相談を受け付けています。
※詳細は区ホームページ参照。



子どもの遊び場・居場所

- ①池袋本町プレーパーク(池袋本町公園内)
土や水、木などの自然に触れながら、子どもたちの「やりたい」ことが実現できる場所です。
開園日時…毎日午前10時～午後5時(荒天時・お盆・年末年始を除く)
- ②中高生センタージャンプ(東池袋・長崎)
中高生が1人で来ても安心して自由に過ごせる居場所です。



アシスとしま LINEはじめます!

この秋からLINE(通称:アシスLINE)をスタートします。従来の電話・メール・来所による相談予約はもちろんですが、LINEでも気軽に予約できるようになります。24時間対応可能な相談窓口の情報なども案内します。詳細はアシスとしまのホームページを参照してください。

☎子ども若者課子ども若者支援グループ ☎4566-2475



アシスとしま

令和5年4月から

一部地域で

プラスチック資源回収のモデル事業を実施します

豊島区はSDGs未来都市として、プラスチック資源回収の導入に向けた準備を進めています。
令和5年4月から区内一部の地域を対象にしたモデル事業を実施し、区内全域での本格実施につなげていきます。
☎ごみ減量推進課プラスチック分別収集準備グループ ☎3981-1320

モデル事業実施地域

池袋本町2丁目	要町3丁目
駒込1・2丁目	千川2丁目
西巢鴨3・4丁目	東池袋5丁目
南長崎6丁目	目白4丁目

モデル事業におけるプラスチックの分別ルール(案)

	資源	燃やすごみ	
現 行	●食品用トレイ 	●プラスチック製容器包装 マークのついた容器と包装 	●製品プラスチック 洗面器 ブロック
	●プラスチック製ポトル容器 	レジ袋 菓子袋 	プラ製ハンガー 使い捨てスプーン・ナイフ
新 分 別 ル ー ル (案)	資源 素材が全てプラスチックできている製品を一つの袋にまとめて出す 		
	卵のパック 緩衝材 など 		

区民説明会を開催します

モデル事業実施地域で、11月下旬から12月にかけて、プラスチック資源回収に関する区民説明会を開催します。日程や会場は、モデル事業実施地域にチラシを事前に配布してお知らせします。

区民説明会の情報については、区ホームページを参照してください。



豊島区でおトク! 最大20%戻ってくる キャンペーン



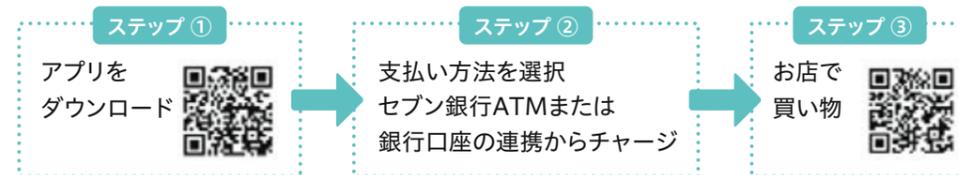
豊島区商店街連合会と豊島区は、新型コロナウイルス感染症や昨今の物価高騰の影響を受けている区民および事業者支援のために、PayPayで決済すると決済金額の最大20%が後日ポイントで戻ってくるキャンペーンを実施します。詳細は区ホームページ参照。



- 実施期間…11月1日(火)～30日(水)※早期終了の場合あり。
- ポイント付与上限…10,000ポイント※1回の決済ポイント付与上限額は、2,000ポイント。 ●付与率…最大20%(条件あり)
- 対象店舗…区内中小規模のPayPay加盟店
※大型店舗・チェーン店など一部対象外の店舗があります。
※店頭ポスター(右図)が目印。



利用の流れ



☎ 利用方法について…PayPayカスタマーサポート窓口 ☎0120-990-634(24時間受付)
加盟店の方…PayPay加盟店サポート窓口 ☎0120-990-640(24時間受付)
そのほか…生活産業課商店街振興グループ ☎5992-7017

豊島区制施行 90周年 記念式典

11月1日(火)

令和4年10月1日に豊島区は区制施行90周年を迎えたことから、記念式典を開催します。当日は、記念式典に加え、豊島区功労者表彰式、セーフコミュニティ認証式、豊島区文化栄賞表彰式などを同時開催し、90周年実行委員会の皆さんなどとお祝いします。また、11月中は区民参加型の多彩な催しを、区内各所で開催します。

これまで豊島区では、様々な逆境が立ちはだかるたびにピンチをチャンスに変え、「国際アート・カルチャー」都市づく

りを推進してきました。区制施行90周年を、100周年への新たなスタートとし、豊島区はこれまでのまちづくりで築いた「オールとしま」の確かな土壌を基礎にして、さらに発展的に都市の魅力を高めていきます。誰一人取り残さない、誰もが主役になれる、持続発展するまちを目指していきます。

※90周年記念事業の取組み状況については、としまSDGsアクションホームページ参照。



☎ 区制施行90周年記念事業全般について…総務課区制施行90周年推進グループ ☎3981-4451

90周年記念式典について…文化デザイン課事業推進グループ ☎3981-1476

としまSDGsアクションホームページについて…SDGs未来都市推進課SDGs未来都市推進グループ ☎4566-2520

区制90周年記念事業 「地球の笑顔—関口照生写真展」

11月29日(火)まで

午前9時～午後10時パークプラザ(東京建物 Brillia HALL1階)

区制90周年およびとしま文化の日を迎えるにあたり、式典会場となる豊島区立芸術文化劇場パークプラザを中心に、ライフワークとして世界の人々の笑顔を撮り続ける写真家 関口照生氏の作品展を開催します。民族、性別、年齢と、あらゆる垣根を超えて、紛争の無い、誰もが笑顔で暮らせる豊島区の未来を、ぜひ、体感してください。

☎ 当日直接会場へ ☎ 文化デザイン課施策調整グループ ☎3981-1476



グアテマラ



ミャンマー

豊島大博覧会 開催中!

90周年を記念して過去・現在・未来のジオラマの他、300点以上の歴史資料、美術・文学作品を展示しています。

令和5年3月26日(日)まで

郷土資料館(西池袋2-37-4 としま産業振興プラザ7階)ほか

※詳細は2次元コード参照か問い合わせください。

☎ 当館 ☎3980-2351



ご希望の方に「広報としま」と「としま区議会だより」をお届けします

区内にお住まいの、新聞を購読していない世帯(企業などは除く)でご希望の方へ無料でお届けしています。どうぞご利用ください。



■「広報としま」発行日…特集版/毎月1回1日発行、

情報版/毎月3回1・11・21日発行

「としま区議会だより」随時発行

■配送方法…発行日翌日までにポストへ投かん。

■注意事項…申込みから2～3週間後に配送を開始します。

☎ 電話かファクスかEメール(氏名<ふりがな>・住所・電話番号を記入)で、「広報グループ ☎4566-2532、FAX 3981-1375、☎ A0010509@city.toshima.lg.jp」へ。

広報としまについて、意見や感想がありましたらファクスかEメールでお寄せください。

この号は区内の全世帯に個別にお配りしています

「広報としま」はデジタルブックでも配信中です!

▶ <http://toshima.rlibrary.jp/>

インターネット上で本をめくる感覚で閲覧できます。充実した検索機能で豊富な区政情報をお届けします。



豊島区公式情報を「SmartNews(スマートニュース)」で配信しています!

「豊島区チャンネル」で、区の公式情報を配信しています。



区公式 Twitter で最新情報を発信中

区内の防災・気象、イベントなどに関する最新情報をお届けします。



区公式 LINE をご利用ください

最新情報に簡単にアクセスでき、重要なお知らせを配信しています。



「声の広報(デージー CD・カセットテープ)」
「点字広報」をお届けします

希望される方は、広報課広報グループにお問い合わせください。

広報としま特別号
としまplus No.1994

令和4年(2022年)11月1日発行 発行:豊島区 編集:政策経営部広報課

〒171-8422 豊島区南池袋2-45-1 ☎3981-1111(代表) [HP https://www.city.toshima.lg.jp/](http://www.city.toshima.lg.jp/)